

令和元年度 第2回 西部就労支援部会 会議録

記録者:障害者就業・生活支援センターはくあい 木村

開催日:平成30年6月19日 月曜日 13時30分～15時00分

出席機関

県民局、アイリス、HW美馬、美馬市、つるぎ町、三好市、東みよし町、池田支援学校、池田支援学校美馬分校、相談支援センターイノセント、スカイピア、ワークサポートやまなみ、こまち園、工房ヴィレッジ、セルフ、就業・生活支援センターはくあい

場 所

セルフ箸蔵

討 議 内 容

1. 情報提供シート

1. 開拓事業所

事業所	市町	対応	その他
はくとふる川内 美馬事業所	美馬市	特例子会社 清掃業務で女性を希望	

実習:5件

4月12日～6月17日

2. 就職/実習

	障害	年齢	性別	内容	事業所	市町	仕事内容	その他
1	精神	28	女性	実習・雇用	美吉野産業	東みよし町	製造補助	
2	精神	44	男性	実習・雇用	健祥会ヘルス	美馬市	介護補助	
3	精神	30	女性	実習・雇用	健祥会ヘルス	美馬市	洗濯補助	
4	精神	28	男性	実習・雇用	徳島ニットファクトリー	東みよし町	製造補助	
5	精神	51	男性	実習・雇用	ふれあい	三好市	調理補助	
6	精神	39	男性	実習・雇用	徳島県臨時職員	三好市	事務補助	
7	精神	29	男性	実習・雇用	つるぎ町役場臨時職員	つるぎ町	事務補助	

3. アンケート結果について

- ・障がい者就業に取り組まれている事業所の見学ツアー
- ・就労に定着出来ないのはなぜか。事例などがあれば聞きたい。
- ・ハローワーク精神障害者トータルサポーターさんの支援について
- ・仕事をしたいと言うが行動を起こさない人への支援はどうするか。

- ・労働関係法律の勉強会
- ・困難事例など聞きたい
- ・事業所の見学（福祉サービス）
- ・就労支援に関する講演会

○その他の具体的な意見

○県西部の就労定着者に対して、定期的な懇親会やイベントの開催ができないか？

《背景と理由》

・県西部において、障害者雇用に対する支援や取り組みは進んできており、関係機関で連携した動きが取れ、企業の理解も少しずつ深まってきている。

・働き続けることが課題となっており、就労後の定着支援は就業・生活支援センターはくあいさんを中心に実施して頂いており、就労定着支援事業も創設されたところ。

・就労定着の支援は、基本的に個別に企業へ訪問をしたり、本人や家族へのアプローチを行って、その都度、個々の課題解決に対応している状況。

・就労定着者同士の横の繋がりを作ることで、お互いの頑張りを認め合えるような環境を提供し、当事者同士の関係性や、相互作用によって、問題や課題を解決していけないだろうか？（支援者だけでなく、仲間から得られるものがあるのではないか？）

・就労定着者の表彰や、頑張っていることの発表等を仲間の前で行うこと、仕事の話をお互いにする事等から、就労への意欲の向上が図れないか？（支援者が個別に10回訪問するよりも、仲間とお互いの頑張りを共有する効果は大きい？）

・これから就労を目指す人に対しても、将来の自分の姿をイメージできて、良い刺激になるのではないか？

○以前作成した、県西部版就労チェックシートを美馬市・つるぎ町障がい者自立支援協議会にアップしてはどうか。（済）

- ・第5期障害福祉計画（国の基本指針）
 1. 福祉施設から一般就労への移行
 2. 就労移行支援事業利用者の増加
 3. 移行率3割以上の就労移行支援事業所
 4. 就労定着支援1年後の就労定着率

上記の目標が2市2町の障害福祉計画に数値目標として掲げられていると思います。各就労事業所に昨年度実績及びどのような取り組みをしているのかなどを公表してもらおうとかはどうでしょう（あくまでも案です）。

就労事業所を非難しようというのではなく、上記のように取り組んでいく必要があり、そのことを関係者や就労支援事業者にまずは知ってもらおう。また、目標達成を就労支援事業所だけに押し付けるのではなく、目標達成のため、行政はじめ各関係機関が連携して支援方法を検討し、できることを支援していくというのはどうでしょう（あくまでも案です）。